

CanCanミーティング

～看護がつなぐ地域包括ケア～

新潟市では、市民が住み慣れた地域で最期まで安心して暮らし続けるために、在宅医療・介護連携推進事業に重点的に取り組んでいます。

この度本事業の1つとして、病院での病状管理から、地域での生活支援へ向けた看護職の役割や連携について理解を深めることを目的とした看看ミーティングを開催いたします。

- ◆日時 平成29年5月24日（水）13時30分～16時30分
- ◆会場 ハードオフエコスタジアム 会議室（新潟市中央区長潟570）
- ◆申込み 5月9日（火）までに、別紙「参加申込書」にて、地域医療推進課あてFAX又はメールで受付け（先着順）
- ◆対象 新潟市及び近隣市町村の病院・訪問看護ステーション・介護施設に従事する看護職

プログラム

第一部 基調講演「今、看護職に求められていることとは
（13:30～14:30） ～看護職だからこそできる支援～」

講師：在宅ケア移行支援研究所宇都宮宏子オフィス
宇都宮 宏子（うつのみや ひろこ）先生



【講師略歴】

1959年福井出身、1980年 京都大学医療技術短期大学部 看護学科卒業
医療機関で看護師として勤務、高松の病院で訪問看護経験し在宅ケアの世界に入る。
1992年、京都の訪問看護ステーションで勤務、介護保険制度創設時、ケアマネジャー・在宅サービスの管理・指導の立場で働きながら、病院から在宅に向けた専門的な介入の必要性を感じ、2002年、京大病院で「退院調整看護師」として活動。
2012年4月より、『在宅ケア移行支援研究所』起業独立
医療機関の在宅移行支援、地域の医療介護連携推進、在宅医療推進事業研修・コンサルテーションを中心に活動

第二部 実践事例を振り返り、「在宅療養移行支援マネジメント」を学ぼう！
（14:40～16:30）

お越しの際は可能な限り、公共交通機関をご利用ください。

また、駐車場につきましては、新潟県スポーツ公園第2駐車場（北）がご利用可能ですが、数に限りがございますので、ご利用の場合は余裕を持ってご来場ください。

- 主催 新潟市
- 後援 新潟県、新潟県看護協会

FAX送信先:025-246-5672
メール送信先:chiiki.iryo@city.niigata.lg.jp
新潟市保健衛生部地域医療推進課
(TEL:025-212-8018)

別紙

平成29年5月24日(水)午後1時30分 開催(ハードオフエコスタジアム 会議室)

CanCan ミーティング 参加申込書

お申込み所属: _____ ご連絡先: _____

【参加者名】

職 種	氏 名

※平成29年5月9日(火)までにFAX又はメールにてお申込みくださるようお願いいたします。

<会場アクセス>

